

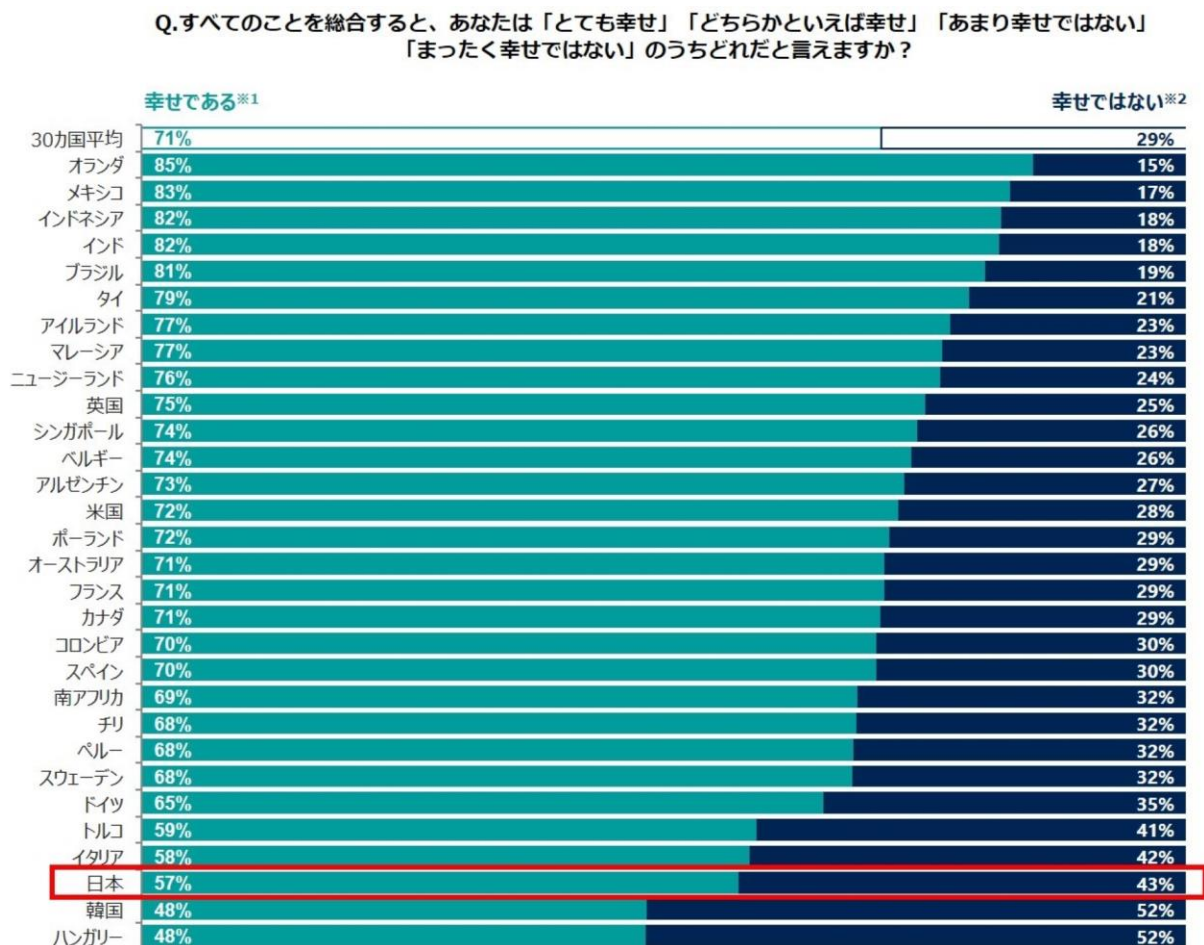
PRESS RELEASE

報道関係各位

2024年5月14日
イプソス株式会社

2024年イプソスグローバル「幸福感調査レポート」発表 「幸せである」と感じている日本人 13年間で 13%減 世代別では「ベビーブーマー世代」が最多、最下位は「X世代」

世界最大規模の世論調査会社イプソス株式会社（日本オフィス所在地：東京都港区、代表取締役：内田俊一）は、日本を含む世界 30 カ国 23,269 人を対象に、2024 年イプソスグローバル「幸福感調査」を実施しました。その結果、「幸せである」と回答した日本人は 57%であり、2011 年の調査から 13 年間で 13 ポイント減少していることがわかりました。グローバル比較では、調査対象国 30 カ国中 28 番目の低さです。また、世代別では、「幸せである」と回答した人は、「ベビーブーマー世代」が最多で、「X世代」が最下位という結果になりました。



※1「幸せである」……「とても幸せ」、「どちらかといえば幸せ」の合計、※2「幸せではない」……「あまり幸せではない」、「まったく幸せではない」の合計

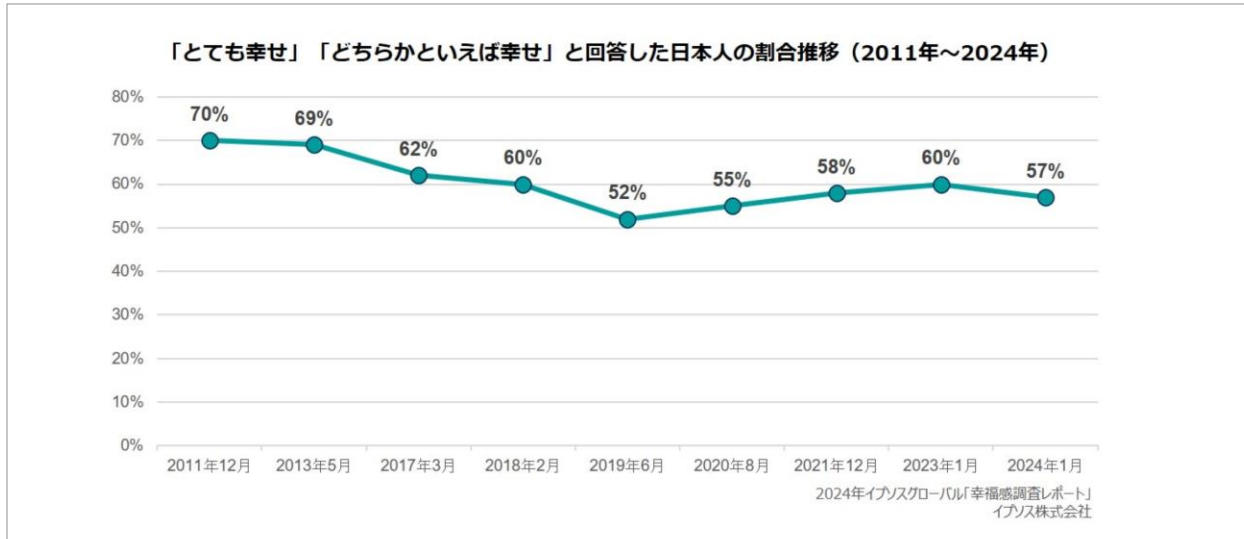
2024年イプソスグローバル「幸福感調査レポート」
イプソス株式会社

(グラフ①)

【調査結果】

➤ 「幸せである」と感じている日本人は 13 年間で 13 ポイント減少し、30 カ国中 28 番目の低さ（グラフ①、グラフ②）

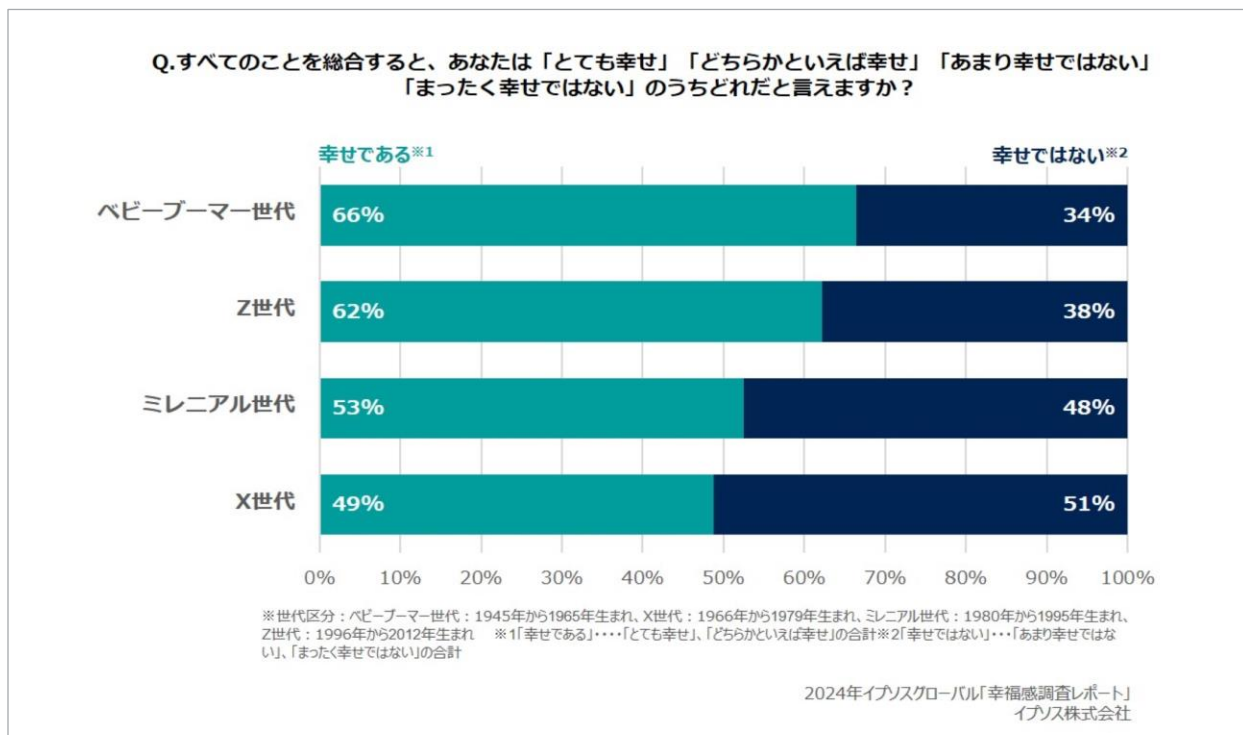
「幸せである」と感じている日本人は回答者全体の 57%であり、対象国の中でも下から 3 番目という低さでした。また、本調査を開始した 2011 年の 70%と比較し、13 ポイント減少していることがわかりました。尚、この 13 年間では 2011 年の 70%が最多回答でした。



(グラフ②)

➤ 「幸せである」と感じている世代、トップは「ベビーブーマー世代」、最下位は「X世代」（グラフ③）

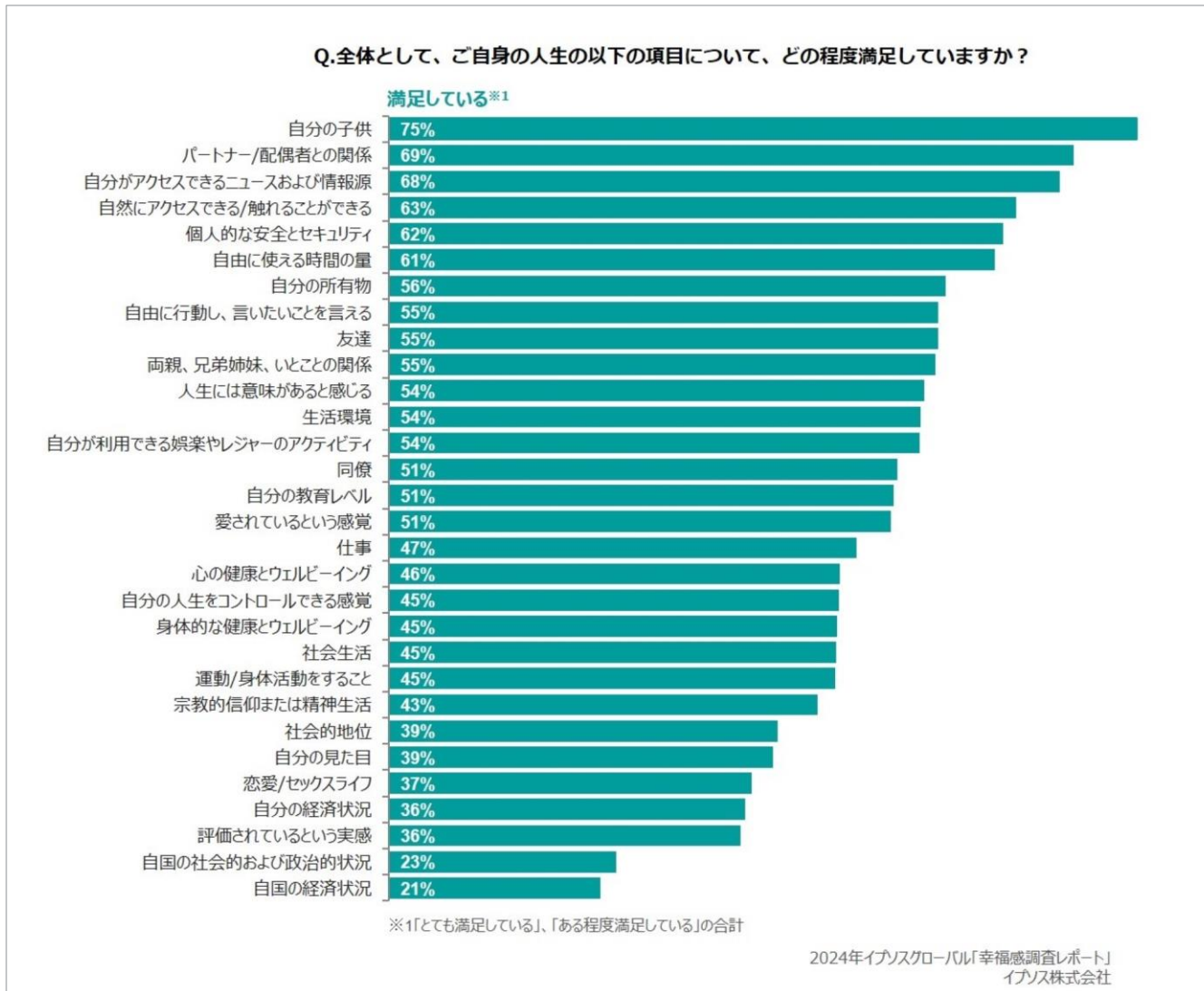
世代別の結果では、「幸せである」と回答した人の割合は、X 世代が 49%と最も少なく、次いで少ない順に、ミレニアル世代、Z 世代、ベビーブーマー世代と続きました。トップと最下位の順位は 30 カ国のグローバル平均でも同様の傾向が見られました。



(グラフ③)

➤ 人生で満足している項目は1位が「自分の子供」、最下位は「自国の経済状況」（グラフ④）

人生で満足している項目を聞いたところ、1位は「自分の子供」、2位が「パートナー/配偶者との関係」、3位が「自分がアクセスできるニュースおよび情報源」となり、最下位は「自国の経済状況」という結果になりました。



(グラフ④)

今回の調査結果について、イプソス株式会社代表取締役社長の内田俊一は以下のように述べています。

「今回の調査では、X世代が最も幸福感を感じていない世代となりました。これはグローバルでも同様の傾向が見られました。世代的にはミドルエイジ・クライシス、いわゆる“中年の危機”世代にあたり、肉体的な衰えを感じ始め、それが精神にも影響する。また、夫婦間の問題や子育てに介護、会社での役割の変化など、内からも外からも大きく影響を受けるということがその要因になっているのではと想像します。日本人全体としての幸福感は年々低下傾向にありますが、この傾向は日本だけに限ったことではありません。政治不信、紛争や自然災害、新型コロナウイルスなど様々な要因に起因してのことではないでしょうか。本調査は今後も継続的に実施していきます。どのような変化がみられるのかはまたお知らせしていきます」

【調査背景】

イプソスでは定期的に、世界の人々の幸福感や、家族や友人、仕事、学校、生活の質など幸福を左右するものに対する意識やその変化の動向を観測し、理解するための調査を行っています。

【調査概要】

調査方法：イプソス グローバルアドバイザー調査プラットフォーム、IndiaBus プラットフォームを使用したオンライン調査

調査対象：世界 30 カ国 23,269 人

イプソスはインドの 18 歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の 18～74 歳、タイの 20～74 歳、インドネシアとシンガポールの 21～74 歳、その他の国の 16～74 歳の成人

実施日：2023 年 12 月 22 日（金）から 1 月 5 日（金）

調査機関：イプソス

【イプソスについて】

イプソスは、世界最大規模の世論調査会社であり、90 の市場で事業を展開し、18,000 人以上の従業員を擁しています。

1975 年にフランスで設立されたイプソスは、1999 年 7 月 1 日からユーロネクスト・パリに上場しています。同社は SBF120 および Mid-60 指数の一部であり、繰延決済サービス（SRD）の対象となっています。

ISIN コード FR0000073298, Reuters ISOS.PA, Bloomberg IPS:FP www.ipsos.com

【会社概要】

会社名：イプソス株式会社

所在地：東京オフィス 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

代表者：代表取締役 内田 俊一

事業内容：世論調査並びに各種市場調査の調査企画立案、実査、集計、分析、レポートニングに関する全てのサービス

HP：<https://www.ipsos.com/ja-jp>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

イプソス株式会社 PR チーム

TEL : 070-3875-5300、Mail: ipsos_pr@world.zaq.jp